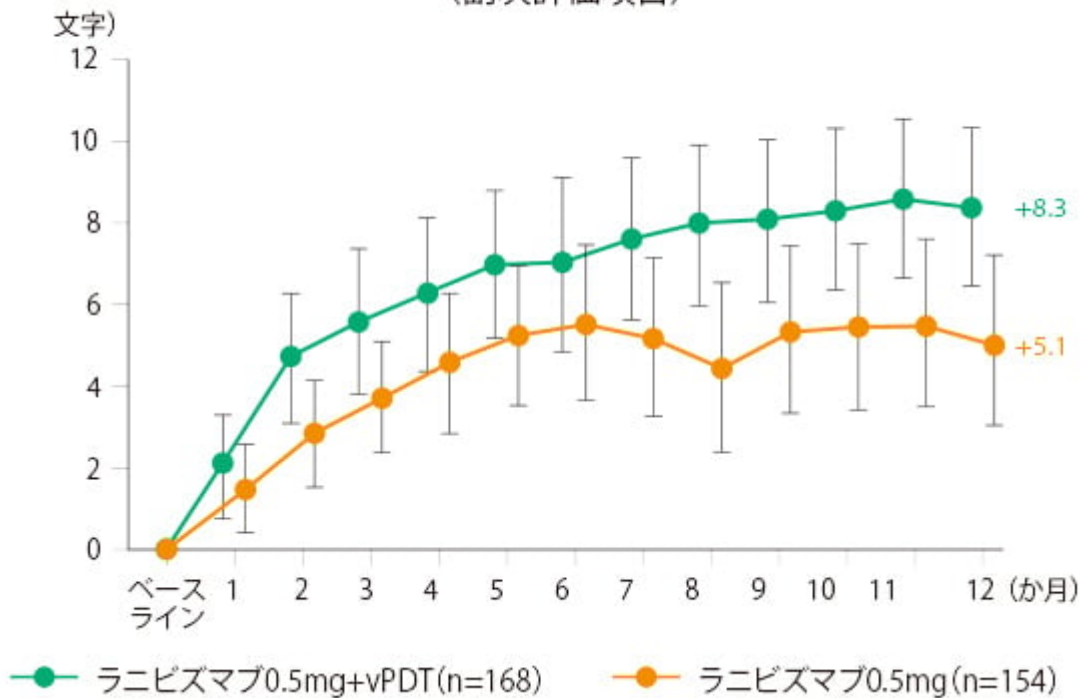




Image

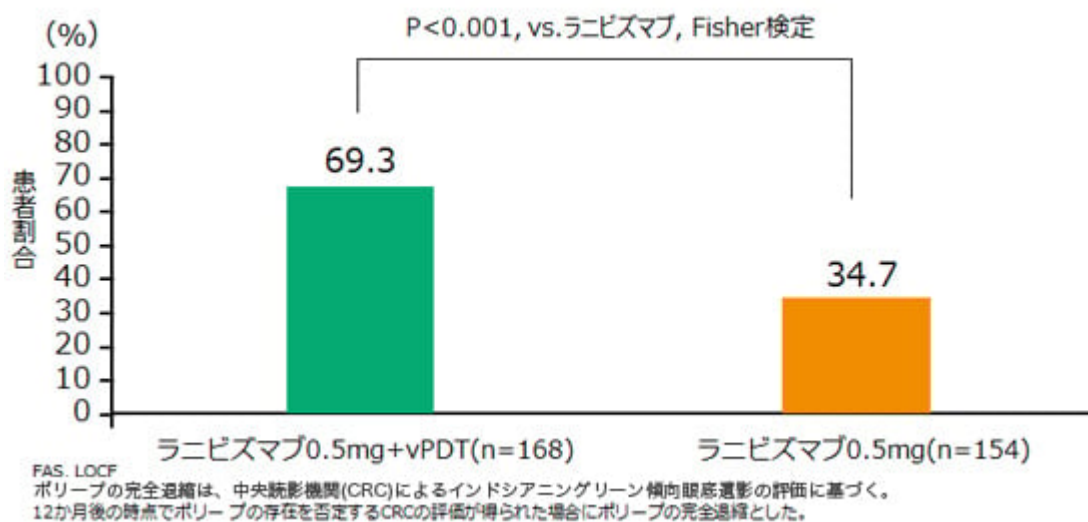
### 12か月後までの平均変化 (副次評価項目)



vPDT  
FAS [full analysis set] [LOCF] last observation carried forward

12  
vPDT 12

Image



vPDT  
FAS [full analysis set] [LOCF] last observation carried forward



ラニビズマブ0.5mg+vPDT群172例\*73例42.4%、ラニビズマブ0.5mg群149例\*56例37.6%の患者に眼以外の有害事象が観察された。ラニビズマブ0.5mg+vPDT群の患者に観察された眼以外の有害事象は、重篤な有害事象は13例(7.6%)、死亡に至った有害事象は1例(0.6%)であった。ラニビズマブ0.5mg群の患者に観察された眼以外の有害事象は、重篤な有害事象は11例(7.4%)、死亡に至った有害事象は0例(0.0%)であった。

vPDT群の有害事象

### Image

	ラニビズマブ 0.5mg + vPDT (n = 172) *	ラニビズマブ 0.5mg (n = 149) *
眼の有害事象	46 (26.7)	38 (25.5)
重篤な有害事象(硝子体出血)	1 (0.6)	3 (2.0)
眼以外の有害事象	73 (42.4)	56 (37.6)
重篤な有害事象	13 (7.6) <sup>1</sup>	11 (7.4) <sup>2</sup>
死亡に至った有害事象	1 (0.6) <sup>3</sup>	0 (0.0)

0 観察された

<sup>1</sup> 観察された2例のうち、1例は死亡に至った有害事象であった。観察された1例は死亡に至った有害事象であった。

<sup>2</sup> 観察された2例のうち、1例は死亡に至った有害事象であった。観察された1例は死亡に至った有害事象であった。

<sup>3</sup> 観察された

観察された

### EVERESTII

- ラニビズマブ+vPDT群の患者に観察された12ヶ月間のBCVAは、ラニビズマブ群の患者に観察されたBCVAと有意に異なる(p=0.013, BCVAの比較はANCOVAを用いた。p<0.001, Fisher's test)

> 観察された

- 12ヶ月間の観察された有害事象は、ラニビズマブ+vPDT群の患者に観察された有害事象よりも有意に少ない(p=0.001, Fisher's test)

> 観察された

- 12ヶ月間のPDT治療後の視力変化+vpDT治療1.5ヶ月後の視力変化2.3ヶ月後の視力変化

> 視力変化

- 視力変化が26.7% (46/172)以上であった患者は25.5% (38/149)であった。視力変化が42.4% (73/172)以上であった患者は37.6% (56/149)であった。視力変化が0.6% (1/172)未満であった患者は2.0% (3/149)であった。

> 視力変化

- 視力変化がPCV治療後のPDT治療後の視力変化よりも大きかった患者は視力変化が0.6% (1/172)未満であった患者は2.0% (3/149)であった。

vpDT治療後の視力変化

視力変化

Image



視力変化

視力変化

---

**Source URL:** [https://prod.pro.novartis.com/jp-ja/products/lucentis/amd/clinical\\_02](https://prod.pro.novartis.com/jp-ja/products/lucentis/amd/clinical_02)